

「初期投資抑えて」「売り上げ計画は小さく」

起業や独立を目指す会社員らが基礎知識を学んだ
創業塾Ⅱ多治見市本町、東濃信用金庫本店



多治見市 とうしん地域活力研が講座

東濃信用金庫のとうしん地域活力研究所は、第29回創業塾を多治見市本町の同金庫本店で開き、独立や起業に関心のある会社員、主婦ら約15人が創業の基礎知識を学んだ。
(野中準二)

◇ 中小企業診断士の資格を持つ職員ら3人が、創業の心構えや決算書の基本、損益分岐点について解説。「初期投資は抑えて、リスクを下げる」、「売り上げの計画は小さく、費用は大きく見積もる」といったポイント

創業ノウハウ伝授

を紹介した。受講者は創業塾は年2回開が、飲食店、美容室、ビジネスプランも作成催。創業を目指す業介護関係が目立つとい種は多様化しているう。